

地域づくり協議会だより

輝け！ にしなり

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和4年2月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎ 28-9002

◆築こう地域のつながり・きれいな西成～アダプトプログラム制度で清掃活動◆

地域づくり協議会が提案し、連区民の有志で結成した「にしなり美化155会」は活動11年を迎えました。会の活動は、西成連区内の主要道路の一つである国道155号線柚木夙交差点（西成出張所）の東西1信号区間600メートルをモデル区間として、一宮市が行うアダプトプログラム（里親）制度を活用して地域に「愛着」を持って、毎月第2日曜日に清掃活動と花の植栽を行ってきました。

しかしメンバーの高齢化や体調不調などで中心メンバーが離脱し、会の存続の帰路に立たされています。昨年12月22日（水）に開催の生活環境部会でアダプトプログラム制度の活用について瀬部・西成・赤見・浅野の4校区の連携を密にするという目的からも、それぞれの校区で同様の活動が出来ないかと話題提供があり、活発な意見交換が行われましたが、詳細については、今後協議していくこととなりました。

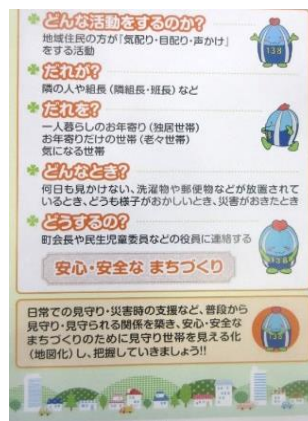


◆見守りネットワーク事業の次年度へのバトンタッチ◆

地域福祉部会では、令和3年度に全世帯にご近所の絆「見守りネットワーク」の啓発資料（ラミネート加工）を配付して、誰もが安心して暮らすことができる地域にしようと呼びかけました。

町会長や民生児童委員等町内の役員の皆さんに理解を深めるために、次年度は各校区1町内をモデル地区として選出してさらなる進展をめざします。

4月からは地域づくり協議会の組織再編により地域福祉部会と安心安全部会が統合して「福祉安全部会」としてスタートします。連区民の皆さんと共に『安全・安心なまちづくり』を目指しますので、今後ともご理解とご協力をいただきますようお願いします。



◆第1回認知症カフェ『もの忘れ川柳』コンテスト作品大募集中◆

地域包括支援センターアウンでは、お家でも出来る『もの忘れ』に関した川柳づくりをとおして、もの忘れや認知症の方々にやさしい地域づくりを目指し川柳コンテストを実施しています。応募期間は2月28日（月）までです。コンテスト申し込み用紙は、西成出張所にありますので必要事項を記入のうえ、西成出張所などの応募箱に投函してください。



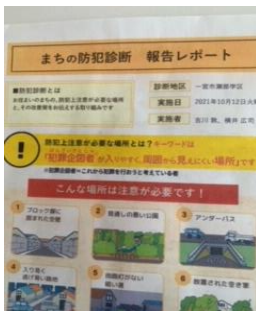
多くの方のチャレンジを
お待ちしております！



◆犯罪に強い安全なまちづくりに向けて、まちの防犯診断を実施◆

昨年の秋、防犯の専門家の指摘を受けながら、地域の危険箇所を点検する取り組みが瀬部校区時之島町内で開催されました。一宮警察署生活安全課からの依頼を受けた「防犯パトロール隊時之島協和会」が実施したものです。まちの防犯診断とは、お住いのまちの防犯上注意が必要な場所と、その改善策をお伝えする取り組みです。地域の防犯を強化しようと県警が本年度から始めた施策で、一宮署管内では初の開催。

県警から委嘱された防犯設備士や時之島協和会の隊員、町内会役員らが参加し、防犯設備士は危険ポイントごとに立ち止まり、写真に収めながら注意点を確認しました。防犯設備士が作成した診断結果は、「まちの防犯診断報告レポート」として、町内会に提示されました。報告レポートには次のキーワードが掲げられ、町内の14箇所について改善対策が報告されました。



キーワード1：防犯上注意が必要な場所とは、

『犯罪企図者が入りやすく、周囲から見えにくい場所』です。

キーワード2：安心して暮らせる安全なまちにするためには、

『犯罪企図者が入りにくく、周囲から見えやすくすること』です。

はんざい けいとう しゃ
※犯罪企図者＝これから犯罪を行おうと考えている者

14箇所の改善対策の一部を次に紹介します。住民が思ってもいなかった所も、専門家の視点から対策箇所に挙げられており大いに参考となる資料となっています。

【ちびっこ広場の防犯対策】

近くに林が生い茂り見通しが悪く、児童の連れ去り等の犯罪が懸念される。

対策防犯カメラの設置と周辺に「防犯カメラ作動中」等の防犯プレートの設置も有効である。

【既存の防犯カメラの防犯プレート】

プレートの位置が高いため人の目に留まらず効果が発揮されない。

対策プレートの掲示位置を目線の高さに下げ、人の目に留まりやすくして防犯効果を高める。

【空き家の防犯対策】

空き家は雑草や庭木が生い茂り、不審者が身を隠し犯罪の温床となる恐れがある。

対策行政と連携し管理者と交渉。雑草の除去や樹木の剪定と併せて防犯啓発の看板等を掲示する。

【破れたボロボロの防犯のぼり旗】

のぼり旗の管理状態は、その町の防犯活動の状態を感じ取られる。

対策のぼり旗は定期的に新しいものに交換することで防犯活動の活発さが現れ犯罪抑止に繋がる。

町内会では、「防犯カメラ設置推進地区」のポスター30枚を8町会に配り、町内の目立つところに貼るとともに、14箇所の改善対策については、町内でできるところから改善が進められております。

熊澤哲夫町内会長は、犯罪に強い安全なまちづくりを進めるために有効な取り組みであるので、他の町内にも一度受診されることを推奨されていました。



◆一色うなぎと蒲郡みかんを食する日帰りツアー実施◆

昨年 11 月 22 日（月）に、西成連区老人クラブ連合会（小林良一会長）主催で、日帰りツアーを実施しました。

例年は会員間の親睦を高めるため 1 泊 2 日のツアーを実施していましたが、新型コロナ禍の影響で令和 2 年度は残念ながら中止になってしまいました。

11 月初旬の新型コロナ感染の沈静化状況と LOVE あいちキャンペーンの割引活用の両面を配慮して、今年度は「うなぎ」と「みかん狩り」が目玉の日帰りツアーに変更して実施しました。

当日はあいにくの雨となりましたが、参加者 183 名でバス 6 台を連ねて三河方面に出発しました。新型コロナの影響で外出が控えられ、久方の外出となった参加者達は昼食で「一色うなぎ」をおいしく食し、完熟した「蒲郡みかん」の食べ放題と 1kg の土産を手には楽しい時間を過ごして帰路につきました。

小林会長は「会員の皆さんが、会の活動を通して連区民の連携と親睦を深め、元気に過ごしていただければ幸いです」と話しました。



◆令和3年度健全育成標語優秀作品決まる◆

健全育成部会では「あいさつや人を思いやる心の大切さ、非行防止などについて考えてもらうこと」を目的に子ども達に標語を作ってもらおうと、毎年、西成連区内の各小中学校に依頼しています。

今年度も、たくさんの応募の中から、次の 8 点が優秀作品に選ばれました。選ばれた優秀作品で標語ポスターを作成し、各小中学校と各町内会に掲示をお願いしています。

「ありがとう」	笑顔開花の 合言葉
西成小学校	五年 田口 大輝
考えよう	自分の行動 相手の気持ち
瀬部小学校	六年 濱崎 海那
目を合わせ	マスクごしでも 笑顔咲く
赤見小学校	五年 飯田 ことみ
あいさつで	笑顔の花を さかせよう
浅野小学校	六年 三輪 乃々華
大丈夫？	君の勇気に 金メダル
西成東小学校	六年 熊澤 九里亜
「どうしたの」	何かを変える その笑顔
南部中学校	一年 梅本 優奈
あいさつの	数だけ心に 笑顔咲く
西成中学校	二年 臼井 瑞希
ありがとう	そう言う君に ありがとう
西成東部中学校	三年 藤井 玲音

◆「ザ！フォト in にしなり」写真コンテスト審査◆

昨年 12 月 13 日（月）西成公民館において写真コンテスト応募作品の審査が行われ、応募総数 62 点の中から、大賞 1 名、準大賞 3 名、審査委員特別賞 1 名、入選 8 名の 13 作品が厳選の結果、入賞されました。今回は、新型コロナウイルス問題で前年同様多くのイベントが中止され、「まつり写真コンテスト」は難しいと判断、新企画として実施されました。

1 月 17 日（月）に西成公民館において表彰式が行われ、入賞者に賞状等が手渡されました。受賞者の皆さまおめでとうございます。

入賞作品は、西成公民館の 2 階「談話コーナー」に展示されていますので、是非ご覧ください。



尾関 君代さんの大賞作品「朝日」

コンテスト入賞者一覧(敬称略)

	氏 名	タイトル
大 賞	尾関 君代	朝日
準大賞	永田 隆	かくれんぼ
	安藤 雅彦	晩秋の彩り
	安藤 正一	津屋川の秋
審査委員特別賞	渡辺 唯	これが本当の紅葉狩り？
入 選	玉腰 茂	朝の木曽川畔
	嶋田 龍太郎	秋の三島池と伊吹山
	熊崎 陽子	夫唱婦随
	岩田 明	神社の秋
	西川 亨	さびしげなハロウィン
	玉腰 千香子	秋の訪れ
	宮崎 純男	大江川の桜とこいのぼり
	杉田 光弘	春の川

◆「にしなりの昔を知ろう」今後の予定◆

地域振興部会では、「西成の歴史を知ろう」をテーマに各地区の郷土史同好会の方々を講師に招き勉強会を開催しており、次回は以下のとおりです。

参加は無料で事前予約は不要です。多数の方の参加をお待ちしております。

〈第 17 回「にしなりの昔を知ろう」浅野編〉

期 日	令和 4 年 3 月 7 日（月）午後 7 時から
場 所	西成公民館 2 階大会議室
講 師	浅野郷土史研究会 平尾 栄滋 様
演 題	「浅野公園と浅野家」講師独自研究編

